

学術集会会場を仮想都市・被災地域に見立てた
救急・災害医療情報プラットフォーム構築の試み
Virtual emergency/disaster medical Intelligence Platform
位置情報取得に関するご協力のお願い

1. 位置情報発信器の配布場所、返却場所

パシフィコ横浜 2階の総合受付（図1）にて位置情報発信器の配布を行っております。位置情報の取得にご賛同頂ける方はこちらで発信器をお受取ください。お帰りの際には総合受付に発信器の返却をお願いします。

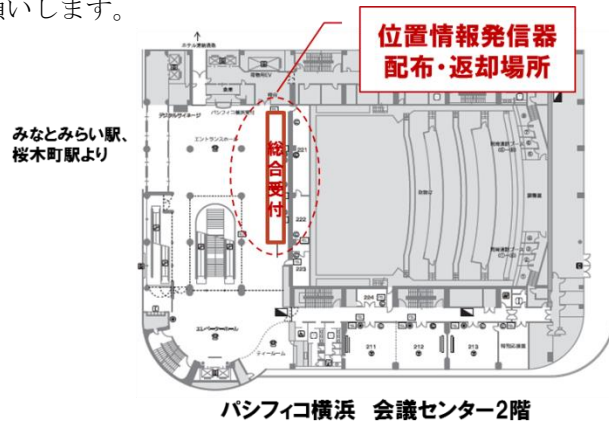


図1 位置情報発信器の配布場所、返却場所

2. 位置情報発信器の取扱い方法

位置情報発信器の利用には起動などの操作は必要ありません。位置情報の取得には発信器を常に持ち歩いていただく必要がありますので、付属しているストラップを首からかけていただくか、発信器本体を靴やポケット等に入れて身につけていただくようお願いします。

3. 位置情報取得の仕組みと公開内容

本プロジェクトでは位置情報の取得に Beacon 技術を用いております。Beacon 端末には Beacon 信号の発信器と受信器の 2 種類があり、発信器は半径数十メートルの範囲に Beacon 信号を常時発信しており、受信器が Beacon 信号を受信することで当該発信器を検知します。

取得された位置情報は、各会場の混雑度を把握する目安として、会場内の固定ディスプレイ、プラットフォーム上で公開されます。公開される画面イメージは図2の通りで、パシフィコ横浜 3 階の各所において発信器を身につけた方の合計数が表示されます。

👤 ポスター会場 (315)	40人	👤 機器展示会場 (301+302)	4人
👤 第4会場 (313+314)	30人	👤 第2会場 (303+304)	2人
👤 第3会場 (311+312)	10人	👤 喫煙ルーム	30人
		👤 フォワイエ	7人

図2 公開される位置情報の画面イメージ

4. お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら事務局、運営スタッフにお問い合わせ下さい。